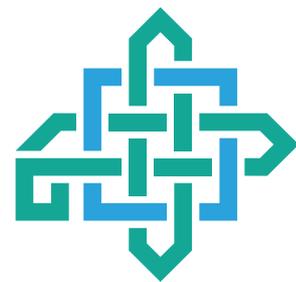


連携の絆を深め、輝く明日へ



ニュースレポート
中央会

NEWS REPORT CHUOKAI

No. 831

2025

6



旭川家具工業協同組合 大阪・関西万博
「Co-Design Challengeプログラム」へ
出展中



イベントスケジュール 2025年 夏・秋



支部だより(十勝支部)

北海道中小企業団体中央会

Contents

- 01 おめでとうございます 春の叙勲・褒章/
旭川家具工業協同組合 大阪・関西万博「Co-Design Challenge プログラム」へ
出展中
- 02 立憲民主党北海道総支部連合会 政策懇談会に出席しました/
支部長会議を開催しました
- 03 組合イベントスケジュール 2025年 夏・秋
- 07 2025年版 中小企業白書・小規模企業白書の概要
- 10 北海道経済産業局からのお知らせ
- 11 4月の道内景況
- 14 支部だより
- 16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ
- 17 中小企業基盤整備機構からのお知らせ

メールアドレスに関する調査のお願い

本会では、会員の皆様へ各種情報を迅速にお伝えするため、メールの活用を推進しています。つきましては、貴組合のメールアドレス及びご担当者のお名前をお知らせいただきたくお願い申し上げます。

なお、メールアドレスの調査はこれまでも実施していますが、より多くの会員のアドレスを把握させていただきたく、ご協力をお願いいたします。

次の事項を記載の上、メールまたはFAXでご連絡いただけるようお願いいたします。

※ 既にご回答されている組合は、返信不要です。

組 合 名	
組合アドレス ※文書担当	
ご担当者名	

※返信先：北海道中小企業団体中央会 企画情報部

(1)メール：cyousa@h-chuokai.or.jp

(2)F A X：011-271-1109

おめでとうございます

春の叙勲・褒章

～ 本会関係者 1 名が荣誉に輝く～

業界や地域における長年の優れたご功績によって、令和7年春の叙勲・褒章を受章された本会関係者をご紹介します。栄えある受章を心からお祝いし、今後ますますのご隆盛をお祈りします。



黄綬褒章

栗原 康 氏

小樽蒲鉾工業協同組合 理事長
本会理事・後志副支部長

※所属組合役職は、受章時の役職を記載しております。

組 合
TOPICS

旭川家具工業協同組合

大阪・関西万博「Co-Design Challenge プログラム」へ出展中

4月13日(日)、大阪市の人工島「夢洲(ゆめしま)」をメイン会場に開幕した大阪・関西万博の「Co-Design Challenge プログラム」に、旭川家具工業協同組合(藤田哲也理事長、組合員41名)が出展しています。

同プログラムは、今回の万博を契機に様々な「これからの日本の暮らし(まち)」を改めて考え、多彩なプレイヤーとの共創により新たなモノを実現するプロジェクトで、物品やサービスを新たに開発することを通じて、現在の社会課題の解決や万博が目指す未来社会の実現を目指します。

旭川市で平成2年から3年に1度開催している国際家具デザインコンペティション旭川(IFDA)の入賞作などから北海道産広葉樹を使って製品化した5脚の椅子を万博に提供しており、旭川家具がもつデザインとものづくりが融合した世界にも例のないスタイルに触れることができます。

また、同プログラムの一環として、旭川家具の産地展「Meet up Furniture Asahikawa」が、旭川デザインセンターなどで開催されます。地域のデザインイベント「あさひかわデザインウィーク」の期間中に行われ、

出展企業・団体各社の新作発表や製品展示、20か所の工場を見学できるオープンファクトリー、木工体験のワークショップなども実施されます。詳しくは3ページから紹介している、組合イベントスケジュールをご覧ください。



提供：2025年日本国際博覧会協会



立憲民主党北海道総支部連合会 政策懇談会に出席しました

4月7日(月)、ホテルポールスター札幌にて立憲民主党北海道総支部連合会による政策懇談会が開催され、本会の高橋会長のほか、野村副会長、松浦専務理事などの役職員が出席しました。逢坂誠二代表をはじめとする同連合会所属議員に要望書を手交し、道内の中小企業・小規模事業者の実情と対応すべき諸問題について意見交換が行われました。

高橋会長からは、「トランプ政権の関税政策の影響が大きく、株価の下落など、多方面に影響を及ぼしており、先行きが不透明で、大きな懸念を抱いている」と世界経済の先行きについて触れ、「道内については、人口減少により働き手不足で仕事ができない現状がある。コロナ禍が終わり、インバウンドの増加やラピダスの進出等により好調な業界もあるが、物価等の高騰により苦しんでいる中小企業が多い」と実情を踏まえた上で、「外国人技能実習制度を活用しながら、人手不足に対応していかなければならない」と人口減少等に伴う人手不足での懸念が伝えられました。

また、野村副会長からは、「中小企業にとっては、価格転嫁が最大の課題である」とした上で、運送業界の課題として「労働時間の上限規制に対応するための賃上げのほか、車両価格や修理代、燃料価格の高止まりが経営を圧迫しているが、運賃の値上げにつなげられていない」といった、中小企業・小規模事業者を取り巻く現状とその課題について示され、相互に理解を深める場となりました。



支部長会議を開催しました

5月14日(水)、札幌ガーデンパレスにおいて、支部長会議を開催しました。

この会議は、8月6日(水)に開催される「中小企業団体全道大会」に提出する要望決議案の作成に向けて実施し、当日は、会長、副会長及び8支部の支部長及び副支部長が出席しました。会議では、高橋会長より「中小企業全道大会に提出する要望決議事項の作成に向けて、各地域を代表するみなさまには、地域の実情など、忌憚のない意見をお聞かせいただきたい」と挨拶があり、次に事務局から、全会員組合を対象に行った要望調査の結果について説明を行った後、各支部より、地域の経済環境や中小企業・組合の現状、課題、要望事項等について意見交換が行われました。

意見交換では、「これだけ日本全体で人が減っている中で、人材を確保することは極めて困難」、「大手小売店の撤退などもあり、街中に人通りがなく、商店街は厳しさが増している」との声や、「人口減少が避けられない状況の中、地方の持続的発展には、外国人と共生可能なまちづくりが必要不可欠」、「空き店舗の活用はもとより、新たなまちづくりのビジョン策定で若者を呼び込む施策を行うことが重要」との意見が上がるなど、地域の実情を本部、支部間で情報共有が図れた大変有意義な会議となりました。



組合イベントスケジュール

2025

夏・秋
Summer, autumn

道内各地で組合が関係するイベント情報をまとめました。
楽しいイベントが目白押しとなっていますので、是非ご参加ください。

※イベントに関する詳細は、各イベントお問合せ先にてご確認ください。

また、記載されている内容は変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※写真は、過去の開催の様子です。

道央

札幌市

花フェスタ札幌実行委員会

花フェスタ 2025 札幌

6月21日(土)～29日(日)
10時～18時(最終日は17時終了)

花フェスタは今年で32回目の開催となる、札幌を象徴するイベントの一つです。今回は、花き・園芸グッズ・飲食販売のほか、初の試みとして、高校生が生産した花きや乳製品を販売する「農業高校マルシェ」等も開催されます。

開催場所：札幌・大通公園 4～8丁目

問合せ先：花フェスタ 2025 札幌運営事務局 080-6067-2275



北広島市

北の酒まつり実行委員会

第11回北の酒まつり in きたひろしま

7月19日(土)11時～20時
20日(日)10時～17時

北広島市と姉妹都市の東広島市で行われている酒まつりにならい、北海道と広島県の日本酒を中心に、全国の日本酒約100銘柄以上の飲み比べができるお祭りです。今年はスペシャルゲストとして六角精児バンドが出演予定！飲み比べ放題利き酒券は前売3,000円(当日券3,500円)です。

開催場所：北の酒まつり特設会場

(北広島市中央3丁目7番地1 北広島市役所そば)

問合せ先：北の酒まつり実行委員会 011-373-8777



室蘭市

輪西商店街振興組合

第36回ワニまつり

7月4日(金)・5日(土)

ステージイベントと露店で例年賑わいを見せます。メインイベントは、車に乗った人を押してゴールにどれだけ近づけるかを競う「ワニレース」。露店では室蘭やきとりやワニ肉の串焼きが提供され、2日間にわたって輪西町が盛り上がるイベントです。

開催場所：輪西7条グリーンモール周辺

問合せ先：輪西商店街振興組合 0143-43-5846



札幌市

札幌狸小路商店街振興組合

第72回 さっぽろ狸まつり 「ナイトバーゲン」

7月26日(土)17時～

毎年7月最後の土曜日に開催される「ナイトバーゲン」。1丁目から7丁目の各丁目の趣向を凝らしたイベントの他、各個店によるワゴンセールなど、1日限りのお得で楽しい商店街が大いに盛り上がります。

開催場所：狸小路商店街1丁目～7丁目

問合せ先：札幌狸小路商店街振興組合 011-241-5125

札幌市

札幌四番街商店街振興組合

四番街まつり

7月13日(日)13時～17時

当日は「さっぽろホコテン」開催日で、札幌駅前通スクランブル交差点にて「ステージパフォーマンス」を行います。中央分離帯での緑日など、四番街商店街でゆったり楽しめるお祭りイベントとなっています。

開催場所：四番街商店街(南大通～ススキノ交差点)

問合せ先：札幌四番街商店街振興組合事務局 011-231-5475

札幌市

札幌技能フェスティバル実行委員会

札幌技能フェスティバル

8月3日(日)9時45分～15時

夢を創り技を極めた技能士(長年にわたり技能の研鑽に励み、国が実施する技能検定に合格した方々に与えられる「称号」です。)たちが一同に集合するイベントです。ものづくり体験といったメニューも充実しています。

開催場所：札幌市産業振興センター

(札幌市白石区東札幌5条1丁目1-2)

問合せ先：札幌地方職業能力開発協会
sapporo@h-syokunou.or.jp

札幌市 HOPE 実行委員会
HOPE2025
 9月3日(水)・4日(木)
 10時～17時(4日は16時終了)

HOPE(HOKKAIDO PRINT EXPO)は、セミナーと展示会を組み合わせた学びと情報発信の場として、平成28年からこれまで8回開催しています。第9回目を迎える今年は「DXで印刷価値創出～高付加価値コミュニケーションサービス産業へ～」をテーマに開催されます。

開催場所：アクセスサッポロ
 (札幌市白石区流通センター4丁目3番55号)
 問合せ先：HOPE実行委員会 011-595-8071

江別市 江別工業団地協同組合
産直朝市
 9月7日(日)9時～12時

組合員企業による即売コーナーでは、食品から工業製品までさまざまな製品を当日限りの特別価格で販売するほか、製品展示PRコーナーも実施。例年午前中だけの開催にもかかわらず、売り切れ続出のお得なイベントになっています。

開催場所：江別工業団地内
 問合せ先：江別工業団地協同組合 011-384-3262

道南

函館市 函館地方中古自動車販売事業協同組合
ダイナミックフェア
 7月5日(土)・6日(日)



函館市内の中古車販売店が一堂に会し、中古車フェアを開催します。メーカー問わず多種多様なお車を揃えて、皆様のお越しをお待ちしております。会場では、お子様向けふわふわドームや飲食スペース等でもお楽しみいただけます。

開催場所：JU 函館オークション会場(函館市西桔梗町)
 問合せ先：函館地方中古自動車販売事業協同組合
 0138-49-2000

函館市 協同組合十字街商盛会
**ファンタジアクロス☆
 十字街商盛会港まつり**
 8月1日(金)～3日(日)(予定)



毎年、「函館港まつり」にあわせて開催しており、今年もお客様に楽しんでいただけるよう、老舗会員店主による屋台やステージイベントを多数企画中です。

開催場所：十字街高田屋通り(末広アーケード)
 問合せ先：協同組合十字街商盛会 0138-22-1538

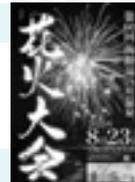
函館市 函館自由市場協同組合
**はこだて自由市場
 誕生祭**
 8月8日(金)



平成8年8月8日の新築オープンを記念し、毎年開催する、買って楽しい・食べて楽しい・来て楽しいの三拍子揃う誕生祭です。昨年はマグロの解体ショーや抽選会などが人気を呼びました。今年も皆様にお楽しみいただけるよう鋭意企画中です。

開催場所：はこだて自由市場
 問合せ先：函館自由市場協同組合 0138-27-2200

函館市 函館湯の川温泉旅館協同組合
**第60回
 湯の川温泉花火大会**
 8月23日(土)19時40分(予定)



秋風の気配を感じる旧盆明けに行われ、函館の納涼まつりとして親しまれています。花火は松倉川の下流付近から打ち上げられ、津軽海峡沖に浮かぶイカ釣り漁船の漁火(いさりび)とともに、晩夏の夜空を彩ります。

開催場所：松倉川下流
 問合せ先：函館湯の川温泉旅館協同組合 0138-57-8988

道北

旭川市 旭川家具工業協同組合
**Meet up Furniture
 Asahikawa 2025**
 6月25日(水)～6月29日(日)



家具の聖地・旭川で、関西万博「Co-Design Challenge」プログラムの一環として、旭川家具の産地展が開催されます。職人の技を間近で見られるオープンファクトリーや企画展など、魅力が詰まった特別な数日間です。家具の奥深さともづくりの熱量を、ぜひ現地でご覧ください。

開催場所：旭川デザインセンター
 (旭川市永山2条10丁目1-35)他
 問合せ先：旭川家具工業協同組合 0166-48-4135

旭川市 旭川林産協同組合
第38回森林の市(もりのいち)
 7月27日(日)

地元の森林資源を活用し、木材や木製品の魅力を再発見するイベントです。好きな端材で自由に椅子や机などを製作できる「親子トンカチ広場」や各チーム対抗の「丸太切り大会」などが行われ、毎年多くの人が来場されます。子供も大人も、木材を身近に感じながら楽しめるイベントとなっておりますので、皆様のご来場をお待ちしております！

開催場所：旭川林業会館 構内
 問合せ先：森林の市実行委員会 0166-46-0786

旭川市

旭橋みずほ通り商店街振興組合

子供七夕まつり／ ローソクだーせ

8月2日(土)／8月7日(木)

みずほ通り商店街の七夕まつりは、さかのぼれば昭和54年に第1回目が行われ形を変えながら今でも続く、伝統のあるお祭りです。

近年は子供七夕まつりとして、子供向けのイベントが楽しめます。

また、8／7(木)夜には、「ローソクだーせ」が開催されちょうちんを持った子供たちの元気な歌を聞くことができ、昔懐かしい雰囲気を楽しむことができます。

ぜひお立ち寄りください！

開催場所：旭川信用金庫北星支店駐車場
問合せ先：旭橋みずほ通り商店街振興組合
FAX 0166-67-0432 又はHPから

旭川市

旭川銀座商店街振興組合

銀座七夕まつり

8月7日(木)～12日(火)

銀座の商店街を飾るため、市内各所のデイサービス・老人施設等の方に飾りづくりに参加していただき、たくさんの七夕飾りによって通りを華やかに演出します。吹き流しの顔は動物やキャラクターなど作成者のアイデアにあふれた作品になっておりますので、皆様もぜひ一度お立ち寄りください！

開催場所：銀座仲見世通り
問合せ先：旭川銀座商店街振興組合 0166-23-1210

旭川市

協同組合旭川木工センター

第36回 モクモクフェスタ

8月23日(土)・24日(日)



本イベントは、同地区の木工業に携わる会社が一堂に会し、開催されるお祭りです。

毎年恒例の親子木工教室から家具などのアウトレット品販売や端材販売など、2日間では足りないくらい楽しいイベント盛りだくさんです！

昨年の様子や詳細はQRコードより、組合の公式HPから見るができます。

皆様のご来場をお待ちしております！

開催場所：旭川市永山北3条6丁目周辺
問合せ先：協同組合旭川木工センター 0166-48-1724

道東

十勝

帯広市

北の起業広場協同組合

ビアフェスタ

6月30日(月)～7月3日(木)
7月7日(月)～7月10日(木)

屋台中央広場に特設ブースを設置し、各メーカーの生ビールをお楽しみいただけます。素敵な景品がその場で当たる、くじ引き券1枚が付いたお得なチケットを販売します。なつぞらの下、屋台の美味しい料理とともに冷えたビールでのどを潤すことができます。

開催場所：北の屋台
問合せ先：北の起業広場協同組合 0155-23-8194

帯広市

帯広名門通商店街振興組合

名門夏祭り

7月28日(月)

帯広名門通商店街振興組合と帯広名門通り共栄会が合同で主催し、組合員店舗で使用出来る商品券が当たる抽選券付きの生ビールの前売券、当日券を販売します。名物のうなぎのつかみどりでは優勝賞金が贈られるほか、カラオケ大会やよさこいの演舞などを楽しめます。

開催場所：名門通10丁目 歩行者専用道路(ホコテン)
問合せ先：居酒屋田五作 0155-22-1670

帯広市

帯広電信通り商店街振興組合

西別院・電信通り盆踊り

8月3日(日)

お祭りの定番である食べ物系の屋台や子供が遊べる屋台が立ち並び、親子連れで楽しめるものが豊富にある地域の夏祭りです。

盆踊りのほか、アーティストによる楽しいパフォーマンスや子供が楽しめるゲームなども予定しています。

開催場所：本願寺帯広別院(西別院境内)
問合せ先：帯広電信通り商店街振興組合 0155-24-6922

帯広市

帯広西一条中央商店街振興組合

平原まつり協賛縁日

8月14日(木)～16日(土)

平原まつりの開催にあわせて、西一条通りを歩行者専用道路とし、協賛縁日を開催します。露店が道路中央に向かい合って並び、道路が広いので、車椅子やベビーカーなどでも安心して露店を楽しめます。

開催場所：西1条9丁目・10丁目 歩行者専用道路(ホコテン)
問合せ先：帯広西一条中央商店街振興組合 0155-23-4446



釧根

釧路市

釧路地方中古自動車販売事業協同組合

夏だ! オール JU 北海道 中古車祭り

7月5日(土)・6日(日)

特選中古車(新古車も含む)が釧路に勢揃いするイベントです。釧路西部たらふく商店会主催の多良福まつりも同時開催されますので、子どもから大人まで楽しむことが出来ます。

開催場所: イオンモール釧路昭和駐車場内特設会場
(釧路市昭和中央4丁目18番1号)
問合せ先: JU 釧路事務局 0154-57-9111

別海町

ちえのわ事業協同組合

シマザキマルシェ

8月23日(土)



別海町の大自然の中にある牧場で、近隣町の乳製品や肉、魚介等の特産品や、子供のための縁日や遊具等が楽しめるイベントです。広大な牧草が広がる自然豊かな会場で夏のひとときを楽しんでみてはいかがでしょうか。

開催場所: ジェイファームシマザキ(野付郡別海町泉川57-11)
問合せ先: (有)ジェイファームシマザキ 0153-77-3837

釧路市

釧路地方自動車整備事業協同組合

人と車のふれ愛 フェスティバル in くしろ

8月31日(日)



マイカーの無料点検やステージイベント、露店コーナーやお子さんが楽しめる企画などを多数ご用意しています。
※無料点検は当日先着順になります。

開催場所: 北海道運輸局 釧路運輸支局構内 特設会場
(釧路市鳥取大通6丁目3番)
問合せ先: 釧路地方自動車整備振興会 0154-51-5216

白糠町

白糠南通り商店街協同組合

第33回 カミングパラダイス

9月上旬



今年33回目を迎える「カミングパラダイス」通称「カミパラ」は、白糠町南通り商店街(ハミングロード)を2日間閉鎖しておこなうユニークな歩行者天国です。歩行者天国内では、白糠町民による飲食物の露店やアクセサリー等のフリーマーケット、マジックショーといった、多彩なアトラクションが繰り広げられます。

開催場所: 南通り商店街(白糠郡白糠町東1条南2丁通り)
ハミングロード
問合せ先: カミングパラダイス実行委員会 01547-2-2345

釧路市

阿寒アイヌ工芸協同組合

まりも祭り

10月8日(水)~10日(金)



「まりも祭り」は昭和25年より、国の特別天然記念物「阿寒湖のマリモ」を保護し湖へ還すことから始まりました。マリモは現在、絶滅危惧種として環境省に認定されており、成長したものは今や世界でも阿寒湖にしかないといわれています。祭りは、北海道各地のアイヌ民族が集まり、アイヌに伝わる伝統「カムイノミ」を持って執り行われます。たいまつの大行進や古式舞踊の共演なども見どころです。

開催場所: 阿寒湖 アイヌコタン
(釧路市阿寒町阿寒湖温泉4-7-19)
問合せ先: 阿寒アイヌ工芸協同組合 0154-67-2727

オホーツク

北見市

北見市商店街振興組合連合会

2025 ぼんぼんまつり

7月5日(土)・6日(日)

本イベントは、商店街の活性化と「歴史・文化・風習を未来の子供達につなぐ」をテーマに、子供たちの願い事を書いた短冊の展示などが行われる予定です。(日程や予定は変更となる可能性があります。)

開催場所: 北見市学園通り(ロータリー広場を含む)
問合せ先: 北見市商店街振興組合連合会 0157-22-2703

網走市

網走中央商店街振興組合

第32回あばしり七福神まつり

9月6日(土)・7日(日)

毎年多くの人々が駆けつける、組合主催の一大イベントです。目玉となる「七福神宝船行列」をはじめ、海産物や全国各地のご当地グルメの実演販売が行われる予定です。(日程や予定は変更となる可能性があります。)

開催場所: アプト・フォー 網走中央商店街
問合せ先: 網走中央商店街振興組合 0152-44-5546



先に、中小企業庁から「2025年版中小企業白書・小規模企業白書」が発表されましたので、その要点を掲載します。

2025年版 中小企業白書・小規模企業白書 骨子

○中小企業・小規模事業者の動向

- ① 円安・物価高の継続や30年ぶりの金利上昇は、借入金依存度も高い中小企業・小規模事業者に、利益下押しのリスク。
- ② 約30年ぶりの賃上げ率を達成も、大企業との差は拡大。労働分配率は8割近く、更なる賃上げ余力も厳しい状況。
- ③ ほとんどの業種で**深刻な人手不足**にあり、業績改善なき賃上げも増えており、コストカット戦略は限界。営業利益向上による**賃上げ余力の創出**が必要。積極的な**設備投資・デジタル化、適切な価格設定・価格転嫁**の推進により、**労働生産性を高めていくことが重要**。
- ④ 倒産・休廃業は足下で増加。後継者不在率は減少傾向にあるが、経営者年齢は依然高い水準で推移しており、事業承継に向けた取組が必要。

○中小企業・小規模事業者の成長・持続的発展に向けて有効な取組

- ⑤ 3つの要素に分けて分析。**経営者の「経営力」の向上**が重要。
 - A) 個人特性面：**経営者の成長意欲の高さ**は業績向上に寄与。
 - B) 戦略策定面：市場環境を意識した**適切な価格設定**を行う**戦略的経営**は業績向上や賃上げ・投資を促進。
 - C) 組織人材面：**経営理念、業績・経営情報の共有**を重視する**オープンな経営**は業績向上に寄与。
働き方・職場環境改善など**従業員を大切にする人材経営**は従業員の確保・維持に貢献。
- ⑥ 中小企業では、売上高規模ごとに「**成長の壁**」の打破が必要。また、企業規模拡大には、積極的な**M & A**や**イノベーション、海外展開**の推進が有効な手段。
- ⑦ 小規模事業者では、事業規模・商圏に限られる中、**差別化による独自の強みの創出**が重要。経営計画策定等を通じ、「**経営の自走化**」を目指すことも重要。**地域の社会課題解決事業**を担うビジネスの推進も重要。

1 中小企業の動向

(1) 中小企業・小規模事業者の業況

- ① 中小企業全体の経常利益は長期的には上昇傾向で推移しているが、大企業と比較して伸び悩み、その差は拡大している。業種ごとには大きなばらつきが存在しており、宿泊・飲食をはじめとしたサービス業では伸び悩んでいる。
- ② 中小企業の業況判断DIは、2023年上半期に約30年ぶりの水準を記録して以降低下し、回復も足踏みの傾向が続いている。業種別に見ても、各業種とも同様の傾向で推移。製造業・建設業では、コロナ前の水準より低くなっている。

(2) 雇用環境

- ① 中小企業の人手不足感は依然として深刻。ほとんどの業種において、コロナ禍以降人不足感が強まっている。不足している職種として、販売従業者・サービス職業従業者・建設作業員をはじめとした「**現業職**」を挙げる事業者が最も多い傾向にあり、「**管理職**」や「**事務職**」の不足感と大きな差がある。

(3) 賃金・賃上げ

- ① 2024年の春季労使交渉では約30年ぶりの賃上げ率を達成。中小企業単独で見ても、+4.5%に迫る高水準。一方、大企業と中小企業との賃上げ率の差は拡大。今後も大企業の水準についていけなければ、人材流出を招く可能性。他方、中小企業の労働分配率(付加価値額に占める人件費の割合、低いほど賃上げ余力が大きい)は既に8割に近い水準。賃上げへの意欲を見せる事業者も一定程度存在するが、中小企業の更なる賃上げ余力は、大企業と比較して厳しい状況。
- ② 賃上げを実施する中小企業の割合は増加してきているが、業績の改善が見られない中で実施している割合が高まっており、賃上げを実施した中小企業の過半数を占める。中小企業では大企業と比べて付加価値額に占める人件費の割合が大きく、営業利益の割合が小さい。これらの差は拡大傾向にあり、コスト上昇に直面する中、中小企業の営業利益は今後さらに圧迫される可能性もある。営業利益の向上は簡単ではないものの、これにより賃上げ余力を創出し、業績改善から賃上げと人材確保の好循環へとつなげていくことが重要。

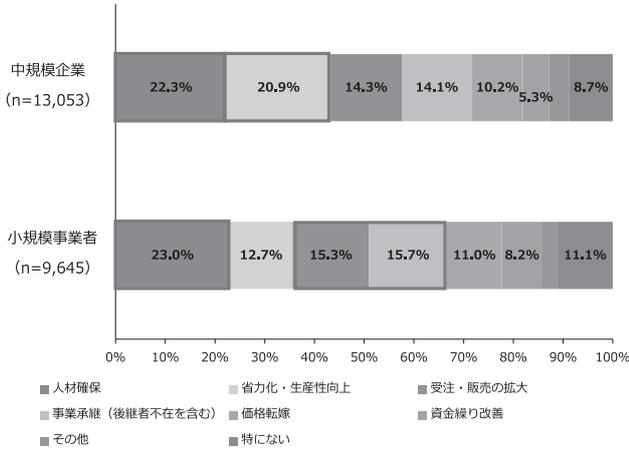
(4) 価格転嫁

- ① 現状中小企業の設備投資額は、大企業と比較して低い水準で推移。また、2024年度の中小企業の設備投資計画は、前年度比で増勢も低下。中小企業の現預金はリーマン・ショック後に増加傾向で推移しているが、コロナ禍では借入金等も増加。物価・金利・人件費の上昇と構造的な人手不足に直面する今こそ、一人当たりの業務効率化と付加価値向上を加速させるため、設備投資を積極的に実施していくことが必要。
- ② 仕入価格の上昇分を販売価格に十分に転嫁できない状況が続く、価格転嫁率は5割近くまで上昇も、未だ道半ば。生産コストや品質に見合った価格転嫁が必要であり、原価計算等の適切な準備を行った上で、発注企業と積極的に交渉を行い、発注側も誠実に応じることが望まれる。一人当たり名目付加価値額上昇率とその変動要因を分析すると、製造業では中小企業は大企業より価格転嫁力が低く、一人当たり名目付加価値額上昇率の押し下げに寄与。足下、2022年のロシアによるウクライナ侵攻に伴う輸入物価上昇の影響等により、中小製造業の価格転嫁力は落ち込んだものの、2023年度に回復。非製造業では2022年度以降、価格転嫁が進行。この傾向は今後も続くことが期待される。

2 新たな時代に挑む中小企業の経営力と成長戦略

(1) 変化の中で成長・発展を実現するには、これまで以上に経営者の「経営力」が問われる。

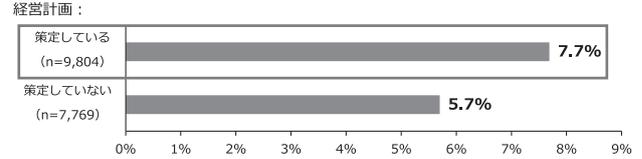
図1 中小企業の経営課題(企業規模別)



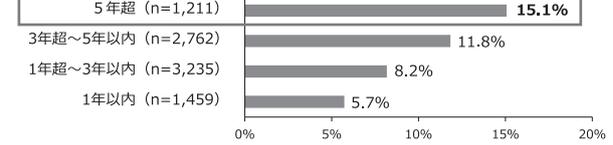
資料：(株)帝国データバンク「令和6年度中小企業の経営課題と事業活動に関する調査」(2024年11～12月)

図2 経営計画の策定と業績との関連性

(1) 売上高の増加率(中央値、経営計画の策定有無別)



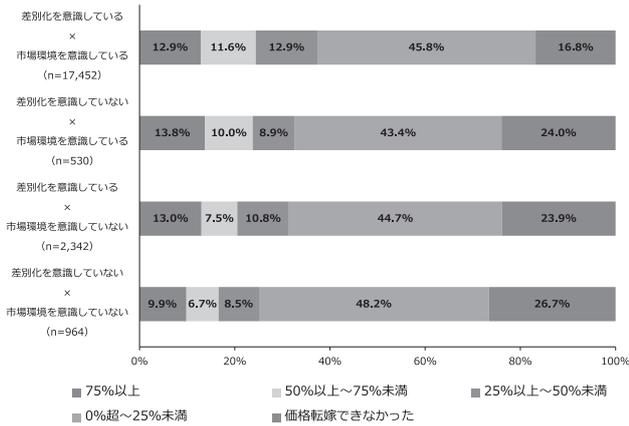
(2) 付加価値額の増加率(中央値、経営計画で見据えている年数別)



資料：(株)帝国データバンク「令和6年度中小企業の経営課題と事業活動に関する調査」(2024年11～12月)

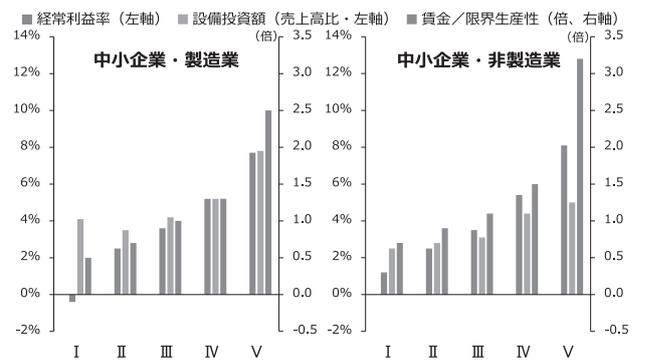
(2) 適切な価格設定は収益向上・設備投資・賃上げの好循環につながる。

図1 販売価格の転嫁状況(差別化・市場環境への意識状況別)



資料：(株)帝国データバンク「令和6年度中小企業の経営課題と事業活動に関する調査」(2024年11～12月)

図2 マークアップ率と経常利益率、設備投資額、賃金水準の関係性(中小企業、業種別)

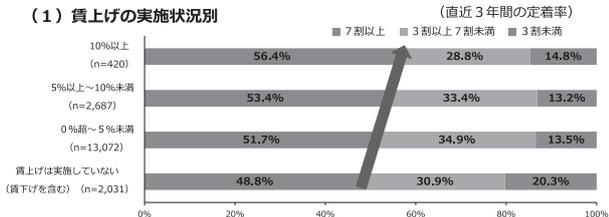


資料：経済産業省「企業活動基本調査」再編加工、中小企業庁「中小企業実態基本調査」再編加工、財務省「法人企業統計調査年報」再編加工、内閣府「国民経済計算」

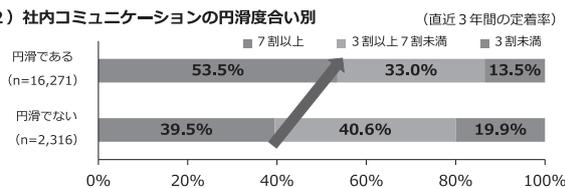
(3) 高賃金だけでなく、働き方の改善・福利厚生を整備も重要。力を入れる企業は人材の獲得に成功。

図1 人材の定着につながっている取組

(1) 賃上げの実施状況別

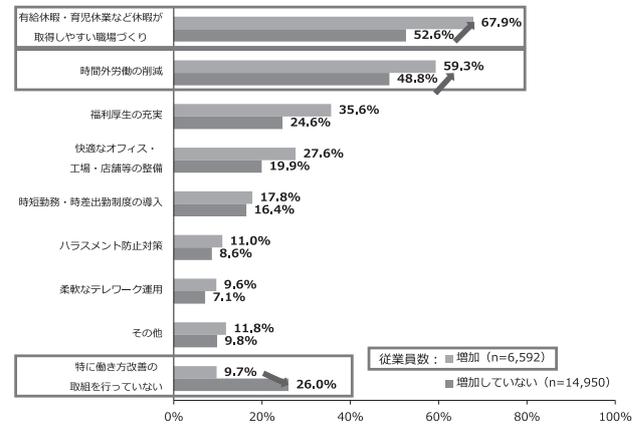


(2) 社内コミュニケーションの円滑度合い別



資料：(株)帝国データバンク「令和6年度中小企業の経営課題と事業活動に関する調査」(2024年11～12月)

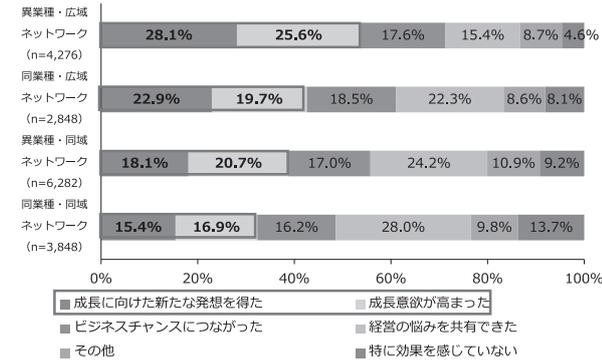
図2 人材確保に効果があった働き方改善の取組



資料：(株)帝国データバンク「令和6年度中小企業の経営課題と事業活動に関する調査」(2024年11～12月)

(4) 経営者同士の交流は成長意欲を喚起。経営者自身が学び直しで成長することも重要。

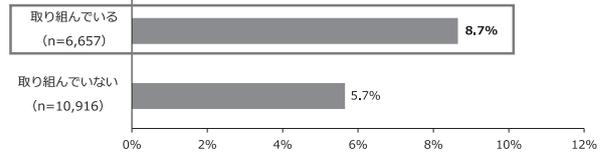
図1 経営者ネットワークで得られた効果



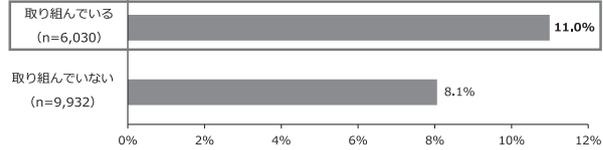
資料：(株)帝国データバンク「令和6年度中小企業の経営課題と事業活動に関する調査」(2024年11~12月)

図2 経営者のリスクリングの効果

(1) 売上高の増加率 (中央値)



(2) 付加価値額の増加率 (中央値)

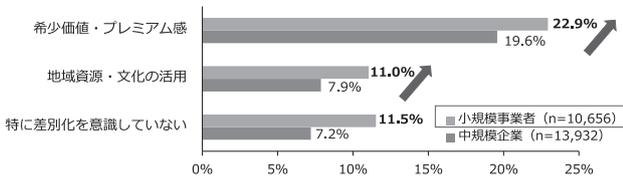


資料：(株)帝国データバンク「令和6年度中小企業の経営課題と事業活動に関する調査」(2024年11~12月)

3 経営力を高める小規模事業者の持続的発展と地域貢献

(1) 小規模事業者は、持続的発展に向けて差別化・希少性を意識することが重要。

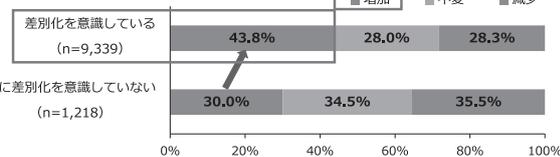
図1 小規模事業者の特徴的な差別化の取組



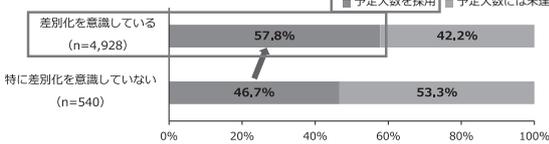
資料：(株)帝国データバンク「令和6年度中小企業の経営課題と事業活動に関する調査」(2024年11~12月)

図2 小規模事業者における差別化の効果

(1) 売上高



(2) 直近3年間の採用実績

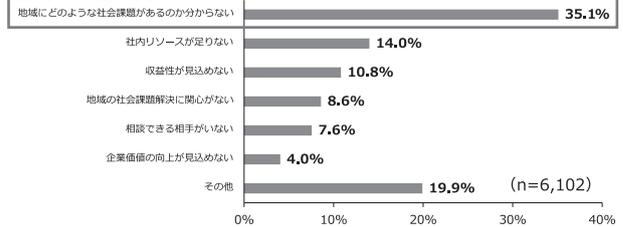


資料：(株)帝国データバンク「令和6年度中小企業の経営課題と事業活動に関する調査」(2024年11~12月)

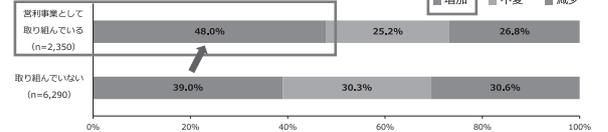
(2) 小規模事業者による地域の社会課題解決への期待が高まっている。

図1 地域の社会課題解決事業への取組状況

(1) 地域の社会課題解決事業に取り組んでいない理由



(2) 売上高 (地域の社会課題解決事業への取組状況別)



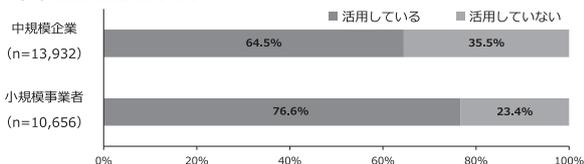
資料：(株)帝国データバンク「令和6年度中小企業の経営課題と事業活動に関する調査」(2024年11~12月)

4 支援機関の支援力強化

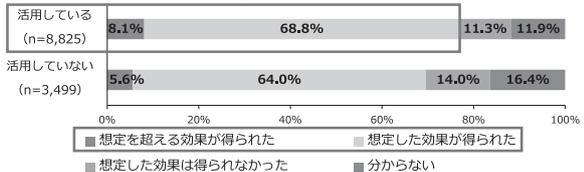
(1) 経営力の向上を支援する機関も課題に直面。多様な相談への対応力強化と人手不足の解消が課題。

図1 支援機関の活用状況、活用の効果

(1) 支援機関の活用状況



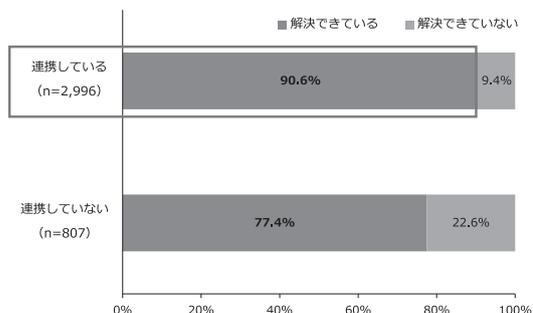
(2) 策定した経営計画の評価 (支援機関の活用状況別)



資料：(株)帝国データバンク「令和6年度中小企業の経営課題と事業活動に関する調査」(2024年11~12月)

(2) こうした中で、支援機関同士の連携がカギ。人材・ノウハウの相互活用が必要。

図1 相談された経営課題の解決状況 (他機関との連携有無別)



資料：(株)帝国データバンク「令和6年度中小企業支援機関の取組と課題に関する調査」(2024年11~12月)

白書全文はこちら



北海道経済産業局からのお知らせです

新規事業進出により企業の成長・拡大をしたい

3. 中小企業新事業進出補助金

新事業進出補助金



既存事業と異なる事業への前向きな挑戦であって、新市場・高付加価値事業への進出等に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援します。

【概要】

補助対象者	企業の成長・拡大に向けた新規事業への挑戦を行う中小企業等
補助上限額	従業員数 20人以下 2,500万円 (3,000万円) 従業員数 21～50人 4,000万円 (5,000万円) 従業員数 51～100人 5,500万円 (7,000万円) 従業員数 101人以上 7,000万円 (9,000万円) ※補助下限750万円 ※大幅な賃上げを行う場合、()内の額に補助上限を引き上げ
補助率	1/2
基本要件	中小企業等が、企業の成長・拡大に向けた新規事業(※)への挑戦を行い、 (※事業者にとって新製品(又は新サービス)を新規顧客に提供する新たな挑戦であること) ①付加価値額の年平均成長率が+4.0%以上増加 ②1人あたり給与支給総額の年平均成長率が、事業実施都道府県における最低賃金の直近5年間の年平均成長率以上、 又は給与支給総額の年平均成長率+2.5%以上増加 ③事業所内最低賃金が事業実施都道府県における地域別最低賃金+30円以上の水準 ④次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を公表等の基本要件を全て満たす3～5年の事業計画に取り組むこと。
補助事業期間	交付決定日から14か月以内 (ただし採択発表日から16か月以内)
補助対象経費	機械装置・システム構築費、建物費、運搬費、技術導入費、知的財産権等関連経費、外注費、専門家経費、クラウドサービス利用費、広告宣伝・販売促進費
問い合わせ先	ご不明な点は中小企業新事業進出補助金事務局HPに記載のよくある質問をご確認の上、コールバック予約システムをご利用ください。

【スケジュール】

公募要領公開：令和7年4月22日（火）
申請受付開始：令和7年6月中旬頃（予定）
公募締切：令和7年7月10日（木）18:00

【北海道経済産業局 窓口】

産業部 経営支援課 TEL:011-709-2311(内線2577)
E-mail : bzl-hokkaido-keieishien@meti.go.jp

4月の道内景況

情報連絡員レポート

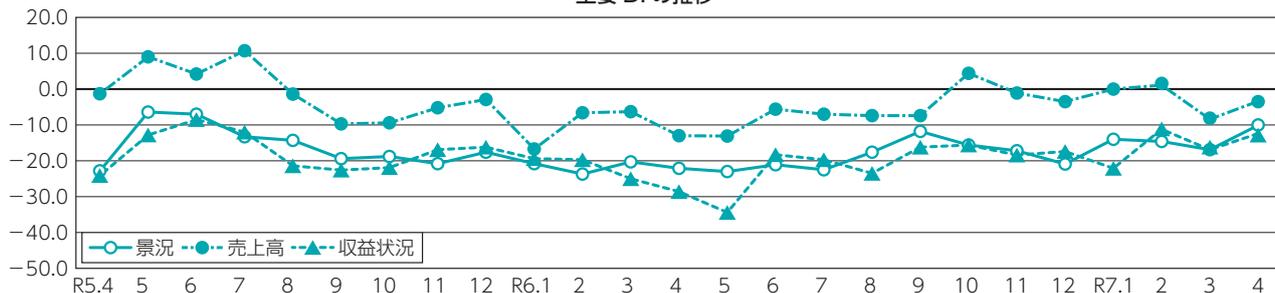
価格転嫁、深刻な人手不足など課題は多いものの、チェーン店のオープンで賑わいを期待する声も。

概況

主要DIの推移は、前年同月との比較で、「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てが減少となった。また、3月から4月の推移では、「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てが増加した結果となった。

情報連絡員によると、製造業では、価格転嫁に取り組んでいるものの、販売価格の上昇があっても、コストの高止まりによる収益改善は見られていないとの報告があった。また、米国関税の影響に備えて設備投資を見合わせているとの声が寄せられた。非製造業では、新規雇用者の早期離職など人手不足が深刻化、慢性化しているとの報告のほか、防衛的な賃金上昇を実施せざるを得ないといったことや、新入学シーズンの期待した売上は低迷し、消費の危機が感じられるとの声があった。地域によっては、市内に初の生活雑貨チェーン店がオープンすることで、賑わいの創出に期待する声も寄せられた。

主要DIの推移



景況天気図 (前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業			天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(DI)をもとに作成。天気の見方は凡例のとおりです。
	3月	4月	前月比	3月	4月	前月比	3月	4月	前月比	
業界の景況	△16.9	△10.1	6.8 ↗	△14.8	△9.7	5.1 ↗	△17.9	△10.3	7.6 ↗	天気図の凡例参照
売上高	△8.4	△3.4	5.0 ↗	△7.4	12.9 ↗	20.3 ↗	△8.9	△12.1	△3.2 ↘	
収益状況	△16.9	△12.4	4.5 ↗	△19.0	△3.0	16.0 ↗	△16.1	△17.2	△1.1 ↘	
販売価格	25.3	28.1	2.8 ↗	18.5	25.8	7.3 ↗	28.6	29.3	0.7 ↗	
取引条件	0.0	3.4	3.4 ↗	7.4	9.7	2.3 ↗	△3.6	0.0	3.6 ↗	
資金繰り	△1.2	0.0	1.2 ↗	0.0	0.0	0.0 →	△1.8	0.0	1.8 ↗	
雇用人員	△14.5	△11.2	3.3 ↗	△14.8	△3.2	11.6 ↗	△14.3	△15.5	△1.2 ↘	

製造業

食料品

- 全体的には好転している組合員が多い。価格転嫁が進んでいるようだが、やはり水道光熱費、特に電気料金、石油関連の上昇が厳しいようだ。
- できることに限りがあると感じる。最終消費はかなり沈み始めた感が強い。やはり減税等の必要があると思われる。(小樽)
- 組合員全体に大きな変化はない。
- 網走の沖底船については、すり身原料となるスケトウダラ・マダラを中心に操業中。
- 組合員の主力であるホタテ加工については、例年、網走の前浜ホタテ漁が6月中旬を予定している。(網走)
- 米不足や高騰により、麺の売上高は前年度同時期より増加しているが、燃料や副材料、人件費がアップしているので収益は上がらず、操業のみ増えている。(全道)

味噌・醤油出荷量

(前年対比)

味噌出荷量	道内単月出荷量(令和7年3月)	
	道内単月出荷量(令和7年3月)	100.3%
醤油出荷量	道内累計出荷量(令和7年1月~3月)	100.6%
	全国累計出荷量(令和7年1月~2月)	100.5%
	道内単月出荷量(令和7年3月)	103.9%
醤油出荷量	道内累計出荷量(令和7年1月~3月)	99.5%
	全国累計出荷量(令和7年1月~2月)	99.7%

- 令和7年3月の単月の出荷量は、味噌・醤油共に良かった。
- 味噌の場合、原料であるコメをはじめとしてあらゆるコストが上昇している。令和7年度も引き続き価格改定に取り組む組合員が多くなると思う。今後もコメ価格はさらに上昇する見込みなので、業界ではいろいろと苦慮している。(全道)
- 価格転嫁に応じていただける販売先がある一方、大規模スーパーの販売価格を提示して、価格改定を拒否するところもある。(札幌)
- 当市場(函館市)水産物の漁獲が少なく、この時期のホッケ・マス・シシムと漁獲が上がっていない。全道的にも漁獲は良くない。また、価格が高騰しており、調達に苦慮している。

- いかめし製造においては、米の価格が高騰しており、価格に転嫁できない。外国産米を使用するとパッケージ並びに裏表示も変更となるためコスト高となり、国産米から外国産米に中身を変えて売上が伸びるとは思えない。(函館)

木材・木製品

- 4月のトドマツ原木の工場への入荷は、前月期同様落ち着いた。市況については在庫が不足している状況に近く、年度始めを見通し増加傾向にあり、保合で推移している。国有林材のトドマツ一般材については、全道で平均的に荷動きが活発化している。カラマツ原木については、一時、東京の商社が本州向けに函館港から移出をしていたが、現在は落ち着いた。また、木質バイオマス原料については、順調に集荷されており、価格も高止まりの傾向。
- トドマツ製材市況は、先月に引き続き景気後退等の影響により、新規住宅需要が前月に比べ減少しており、回復することは不可能に近いものの、建築用材については、非住宅、土木資材については多少の動きがある。価格は弱気配～保合の状況にあり、カラマツラミナについても減少傾向で推移しており、市況はカラマツ、エゾ・トドマツは弱含みが見込まれる。本州のスギが市況に入り込み、道内の市況を圧迫しつつあり業界内では脅威に感じている。紙原料は不足気味で、原材料価格が上昇していたが、全体的に下降気味である。
- なお、木材業界内では、釧路市に新たな工場進出が予定されており、その動向に注目が集まっているが、計画が一旦、白紙になった。
- 道内製材業界は、主力製品である梱包材・パレット材のオーダーが大変厳しい状況下にあることから、一昨年から上昇した電力料金や各種諸資材、航送料金の値上げなどを製材品価格に反映させることなく、自助努力により吸収してきたところだが、そのような中、「2024年問題」(トラックドライバーの労働時間規制)によりトラックの手配に各工場が苦慮しており、特に次世代半導体工場等の資材運搬に多くのトラックがシフトしている状況である。(全道)
- 4月より新年度に入ったが、依然として受注状況は低調である。5月の受注状況は4月からは改善されそうだが、あくまでもエンドユーザーが在庫をなるべく抱えず必要な時に必要な分だけを発注するようになってきているため、先を見通せない状況はこの先も続きそうである。(十勝)

窯業・土石製品

- 販売価格は一定程度上昇しているが、運賃等のコストの高止まりにより収益改善が図られていない。
- 生コンや路盤材に使われる骨材需要は、道央圏を除き減少傾向にあり、砂利採取業を廃止する事業者も散見されるなど、業界全体としては依然として厳しい状況にある。(全道)
- 4月の出荷実績数量は、前年同月対比133.01%の増加ではあるが、新規物件は少なく、主に前年度からの継続物件(ショッピングセンター内の大手雑貨店、病院など)で大半を占めている状態。(室蘭)
- 年度当初であり、生コン出荷量は前年度工事の繰越分が含まれているため出荷量が増となり売上高が増したが、今後についての状況がまだ不透明なところがある。(釧路)

鉄鋼・金属

- 自動車向けは国内販売台数の前年並み。上下水道向けは若干悪い。建設向けは減少。加工機械・ロボットは中国向けが悪い。
- 売上傾向は依然思わしくないが、多少円高に振れたことで原材料・副資材が値下げになってきている。ガソリン等が高止まり。(全道)
- 造船業は鋼材の使用量が多く、鋼材価格で業績が大きく左右される。3月末の価格交渉では7千円から1万円の値下げで決着した。また為替も一時140円台から150円水準の円安で、造船所各社は今後の業績向上が期待される。(室蘭)

一般機器

- 全体的に動きが低調。
- 物価高騰は切実である。食料品・生活必需品の消費税減税、所得税減税、給付金・給付ポイント支給の実施など早急な景気対策で経済の活性化が必要。また、電気料金の補助額の大幅な増加と期間延長の実施が必要。(札幌)
- 4月1日より防災生地が大幅な値上げ。毎年のように上昇しているが、この度は上げ幅が大きい。原油価格並びにレアアース調達が安定してほしい。(全道)
- 組合員企業は国内向け製品の部品製造が主体であり、関税問題に直接的影響はなく、順調な受注状況である。
- 関税に伴う影響として、自動車部品メーカーではまだ影響は出ていないが、企業内増設計画を当面延長し、様子見としている。(旭川)

その他

- 4月からの値上げに際しての仮需があり、出だしは不調である。今回の値上げはダンボール業界初の単独のものであり、各地区各社で対応には

らつきがあった。一部では秋ごろに原紙の値上げがありそうで、そのときに今回の未達分を上乗せするとの声も聞かれる。また、管内でも倒産する企業が散見され、信用不安も注意が必要である。段ボールの製販業者は道内に3社あったが、そのうちの1社が3月末に倒産した。このことにより、受注が残りの2社に集中して混乱をきたしている。関連業種も経営が成り立たなくなると、困るのは我々であるとの認識を改めて確認させられた。(全道)

非製造業

卸売業

- 靴、履物では段階的に値上げを行っているが、ビジネス・フォーマル系は苦戦。需要はカジュアル系に移っており、カジュアル系の販売は売上を伸ばしている。
- 衛生用品等の生活雑貨も値上げの影響で、需要は低価格帯の商品に移り減収。在庫も増加傾向となっている。
- 空調機器等の設備関係は、新築ビルや老朽化した設備の更新需要が多く増収。
- 新入社員の入社で人員は増加している企業が多いが、退職者も多く全体的には人手不足の感が否めない。
- 高齢化が進みノウハウの継承や人材育成が難しくなっている。(札幌)
- 帯広市内の総合スーパーの店舗が一部リニューアルオープンし、既存テナントに加えて、道内外の新規テナントが増え、従来の活気が戻ってきた。7月には帯広に初めての生活雑貨チェーン店が開店、グランドオープンする。(帯広)
- おおむね変化はないが、各組合員の収益は依然厳しい状況。(全道)
- 令和7年4月の当組合買付高は仲卸、荷受1,466,652千円(税抜)で、3月実績額1,616,663千円(税抜)より150,011千円ほど減少した。4月は春物生鮮品が出そろい、価格が落ち着いたことが要因としてあげられるが、依然として一部商品の高値が続いている。(道央)

小売業

- 前年比較 物販97.0%、金融89.8%。
- 4月は旭川の観光の目玉である旭山動物園が4月8日～25日までのほぼ1か月近く施設のメンテナンス等で休園のため、観光客が少なく中心市街地の人通りは減少した。業種別の売上では、燃料系が単価の上昇により118%と増加したが、他の業種についてはほぼ前年並み、もしくは前年割れとなり、特に取扱い金額の大きい家電系が79%と落ち込みが大きく、全体においても前年より減少した。(旭川)
- 7月に帯広市内の総合スーパー跡地に開設される商業施設1階に生活雑貨チェーン店が出店すると発表があった。十勝では相次ぐ大型商業施設の閉店で駅前以外にも賑わいが失われつつあったが、今回の発表は十勝の明るい話題になることだろう。ほかにも地元ファッショ雑貨店も同居する事から、「館」として地元企業と大手企業が一体となった街づくりが今後も必要不可欠だと感じられる。(帯広)
- 当月の菓子卸も価格高騰により、売上は伸長した。菓子はメーカーによる値上げが続いているため、売上は上がっているものの、販売個数が伸びない状況が続いている。観光土産菓子は、観光客が前年より伸びており比較的好調。(全道)
- 4月に入っても客足は鈍い。また、資材や仕入商品も値上げされ、各店が悪戦苦闘している。代金をおまけしていたが、今は端もさっぱりいただいているようだ。特売日は3月よりも賑わった。1時間に30～40人ほどの客が訪れる状態が午前8時から午前11時頃まで続いたが、12時頃には平日並みになっていた。(小樽)
- 4月取扱高は、前年同月比98%と前年比割れの状況。新入学シーズンで売上を期待していたが、低迷した。食品関連の値上げが続き、消費者の危機感が感じられる。(苫小牧)
- 人口減少のため、販売数量・販売金額が減少している。エネルギー業界の厳しい経営状況は続いている。(稚内)
- 新年度を迎えたが、組合員店の多くは個人事業主となっており、従業員10人以上の組合員店は3店ほど。賃上げは微々たるもので、個人事業主においては皆無であり、小売業の景気の悪さが如実に現れている。市内中心部は、観光で訪れる人々で多少の賑わいがある程度で、向かう先は海鮮販売のお店や近隣の観光施設等であり、衣料、宝飾、化粧品等を扱う店舗がほとんどの当組合員店は消費の対象になっていない。GW前半は、家族連れが夜の繁華街を歩く姿も多く見受けられた。繁華街近くに店を構える組合員店では、業態転換も考えていると話していた。
- 4月の状況について、販売事業3部門の実績は、需要回復傾向にある海外旅行の取扱が増えてきている。携帯販売は、他社からの乗り換え等計画値のクリアに苦戦。保険は継続して企業訪問を行っているが、なかなか成果が出ない。(釧路)
- お米の高騰や円安の影響もあり新車購入を控えているようだ。その上、天候不順、低温の影響で客足が遠のいている。(全道)



●今年度もクルーズ客船入港が3日にスタートした。今月だけで22回の入港があり、特に10日に函館港町埠頭に入港した豪華客船は、乗客3,685人、乗員1,576人と「洋上の動くホテル」とも称され、世界各国のクルーズ客船が函館を訪れる中でも格別な船体の大きさを誇り、市民も見学に訪れるなど存在感が突出している。

●そのクルーズ船や昨年大好評であった映画「名探偵コナン」の影響などもあり、今月もインバウンドを中心に観光バスの乗降も多く見受けられ、エリア内は連日賑わいを見せていた。今年のGWは後半に連休が集中しているが、桜も開花しているので、この流れのまま前半からの入込にも期待したいところ。
(函館)

●4月は市内の行事もなく、観光客も少なかった。飲食店納品・小売・観光は全体として売上が悪い。魚の入荷も春のニシンは順調だが、旬の本マス・モガニなどは入荷も少なく高値でなかなか売上に結びつかなかった。
(道央)

●売上高前年比107%。既存組合員との取引は横ばいであったが、新規取引先との取引で前年比はクリアできた。
(札幌)

●4月は全体的に売り上げが伸びなかった。インバウンドの入店客も落ち着いて、ゴールデンウィークからは国内の観光客が増えてきた。連休明けに市内の老舗スーパーが、和商市場店として青果や日配品を中心に販売するので、期待したい。
(釧路)

●進学、引越し等で本来忙しい時期であったが、最近では大型店やネット等での購入の増加で、以前のように売上が伸びない。一方、北海道も猛暑の関係で、早期にエアコンの設置依頼が増え、販売増加に寄与している。
(全道)

●命・財産に関わる取引には、国家資格があるのが常識。国家資格とは、単に肩書きを与える制度ではない。消費者保護と社会的責任を制度として担保するための、国家による信頼の仕組みである。様々な国家資格のいずれも共通しているのは、命や財産に直接関わる取引には、専門資格が当然のごとく義務付けられているという事実がある。

●自動車の販売もまた、動産の中では最大級の価格帯、命を乗せて走る装置、整備不備や説明不足で重大事故につながるという意味で、社会的責任の大きな業務である。それにもかかわらず、現時点では販売にあたって必要な国家資格は存在しない。他業界において国家資格が当然視されている今、自動車販売業がこの流れに取り残されていることは、業界自身が問われている課題である。他業界との比較を通じて、社会の中での自動車販売の責任の重さを再認識し、国家資格制度創設への道筋を描くべきだと考える。
(札幌)

●春作業前で準備に忙しくしている。
(全道)

●求人に対して、雇用状況は改善できていない。
●町内において、コンビニ店の新規参入があり工事中。
(下川)

商店街

●4月共通駐車券の利用は、前年同月比111.5%。買物共通バス券は、前年同月比33.3%。共通駐車券は、前年比利用増の傾向を維持。
(帯広)

●都心部商店街は海外からの旅行者が多く、再開発による新規店舗のオープンなどにより客が増加傾向にあるものの、従業員の雇用確保や水道光熱費、食材等の必要経費の高騰により景気全体としては横ばいの感がある。一方、地域の商店街は客足の伸びが見られず、施設の維持費用の増加により景況は厳しい状況にある。
(札幌)

サービス業

●令和6年度は、発注された地質調査業務1件当たりの契約金額が増額されたが、全体の業務数量が減少したため、前年度と比べると令和6年度の総額受注額は、数%程度の増加であった。令和7年度も資材、消耗品、燃料価格がさらに増加するものと予想され、業務の効率化、省力化、事業単価のアップが望まれる。また、社員の給与をこれまで以上に上げて増額分の全てが物価の値上げ分に吸収されてしまうことになり、社員の生活にゆとりが全く持てない状況になっている。国民に寄り添った施策の立案を政府に期待するところである。
(全道)

●燃料用重油・光熱費・物価等が高値安定の中、営業に係る経費は増大であり、依然として営業状況は厳しいと思われる。

●組合員は4月1日現在、全道100施設、うち札幌27施設。4月に1施設加入。
(全道)

●新年度を迎えて道内中小IT企業も賃上げの時期を迎えている。物価の上昇が避けられない状況が続いているため、今年度も実質賃金を増やすための高水準の賃上げモメンタム(勢い)の持続が欠かせない。企業の賃上げを継続するには原資が必要だが、深刻化している人材不足の解消が見通せないため、受注する開発案件への価格転嫁だけでなく、生産性を高めて売り上げを増やすことが利益(原資)の確保につながる。つまり、深刻化している人手不足を少しでも解消するためには、受注する開発案件への価格転嫁だけでなく、現状人材の付加価値をさらに引き出して生産性を上げることへの投資が結果的に企業収益につながって賃上げの原

資が確保できる。最高益を更新する大手システム開発企業が多い反面、二次三次下請けが多い道内中小IT中小企業は労働分配率が高い状況の中で、すでに賃上げの余地が乏しい現状ではあるが、他社との対抗上、今春も背伸びしても防衛的な賃金上昇を実施せざるを得ない。2025年度も相変わらずの離職防止や人材確保、生産性向上のための投資に取り組みながら収益確保に邁進することになりそうだ。
(全道)

●宿泊入込数 前年比91.4%。道内客、インバウンドともに減少。4月は各施設のメンテナンス休業により、稼働日減少に伴う減少もあり。
(十勝)

建設業

●原材料費及び人件費の増加は続いており、収益への影響が生じている。また、新規雇用者がすぐに離職するなど雇用人員不足が深刻な状況に変わりはない。さらに、組合員による公共事業の受注件数も他業界からの参入により減少傾向となっている。
(札幌)

●官庁工事について、各官庁の令和7年度工事は5月頃から発注が本格化してくる予定だが、設備設計の人材難問題の影響で、予定どおり発注されてくるのかどうか不透明なところもある。発注量自体は、7年度も引き続きLED化関連、エアコン設置、温暖化対策など堅調な発注が見込まれる。公共工事労務費単価は北海道の電工については、前年比9.1%アップの27,600円となったがまだまだ十分ではない。防衛庁発注工事では発注量が大幅増加予定で、不調対策からも「見積活用方式」(実勢にあった価格の採用)が導入される予定。

●民間工事では、建設費高騰から道民向けの分譲マンションが引き続き低調であるものの、戸建て住宅は、ここにきて増加傾向にあり、特に千歳市での増加が目立っている。円安やインバウンド増加により、ホテル需要を見越してホテル案件の計画が次々に発表されている。地方都市は、発注量は変わらないものの、人材不足の顕著化により工事が遅れるケースも見受けられる。

●働き方改革について、官庁工事は週休2日制の導入が本格化し、民間現場もゼネコンによる土曜日閉所運動の実施など、少しずつではあるが改善しつつある。ただし、札幌近郊はそういう傾向が見られるもの地方都市は遅れている。

●ここにきて全国的に上下水道インフラの劣化問題(漏水事故等の多発)が顕著化している。設備工事業界も人材不足が深刻化しており、特にインフラの維持・整備を担う人材の育成・確保が大いに懸念されている。電気設備についても同じことが言え、今は「半導体分野に技術者を」との国の方針が大きく打ち出されているが、この影響で電気インフラの維持・整備を担う人材が大きく減ってくる懸念される。半導体業界は、高水準の初任給を提示してどんどん人材を集めているが、そうできない電力会社などは人材採用に大いに苦戦している。少子化が進む中、子どもたちの7割位が技術系(理系)に進まず、電気や設備のインフラが適正に維持できないと思われ、小中学校教育の在り方について、理系人材の輩出をどんどん増やしていくような制度改善をお願いしたい。
(全道)

●昨年と比較して公共工事の発注が遅いため、売上が減少し、資材の高騰による販売価格上昇の傾向があるが、ポールパーク関連の動きが高まっていることから業界の景況としては好転と言える。
(北広島)

●名寄市の令和7年度公共事業は、例年に比べ本数が若干減っている。今月15日に量水器取替工事の発注が終了し、22日には老朽管更新工事が発注された。

●組合員の新規採用者状況は、今年度も採用者がなく現状維持となるが、工事の受注に二の足を踏む状況になっており、今年度の量水器取替工事において1社が2工区を受け持つなど、初めての出来事が起きている。

●雪解けにより本地域にもようやく春が訪れ、週末には子供たちが野球にサッカーに、賑やかな声が響いている。先日、名寄市でNHKのど自慢が開催され、老若男女の出場が盛り上がった。諸物価高騰で厳しい状況が続いているが、名寄市民は頑張っている。
(名寄)

運輸業

●燃料油価格の高騰により、収益に少なからず影響がある。荷主によっては、値上げに対しすべて了解ではない。その分JR貨物にシフトされているようだ。
(小樽)

●3月の年度末が過ぎて、全般的に物の動きは一段落となった。
●農産物輸送も一段落となり、帯広では、砂糖や肥料、飼料などが動いている。
●食料品や日用雑貨等についても量的にはほとんど変わらない。
●売上の増加は、運賃の値上げによるもの。
(全道)

●24年産の農産物については、一部加工用馬鈴薯を除きほぼ終了。夏頃まで稼働は低調の見込み。

●引越しについては、3月末・4月上旬の集中が分散化されてきた印象。
●域内輸送については、道外輸送と比べると多少動きがある。ドライバー不足は慢性化している。
(石狩)

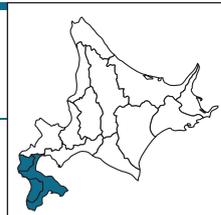
●売上高は、前年同月比(3月)14.87%増加。
●乗務員数は、前年同月比(4月)100.0%(不変)。
●3月分チケット取扱高は、前年同月比6.33%増加。
(旭川)

支部だより



道南支部(函館市)

所管／渡島総合振興局・檜山振興局管内
駐在職員／津川事務所長・齋藤主事



渡島森づくり事業協同組合

研修会「みんなが気持ちよく働くために」を開催

4月21日(月)函館市にて、渡島森づくり事業協同組合(大谷文彦理事長)が、例年開催している林業労働安全衛生大会にあわせて、「ビジネスコミュニケーション ～みんなが気持ちよく働くために～」をテーマとした研修会を開催しました。

講師には、接遇講師・キャリアコンサルタントの瀬川智代氏をお招きしました。

研修会では、生まれ育った時代が異なれば、社会背景や世代の特徴、物事の考え方などが異なるとい



大谷文彦理事長



講師 瀬川智代氏

う話から、6つあると言われていた価値観の種類について、それぞれの傾向や特徴などの詳し

い説明を受けました。

また、お互いの価値観を理解し考慮することがコミュニケーションにおいては大切であると解説いただきました。

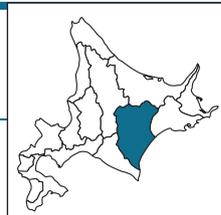


最後に、林業の現場作業では危険が伴うため、適切なコミュニケーション方法について、今一度、確認をすることが重要であると締めくくり、研修会を終了しました。

本会では、このほかにも多くの研修会やセミナーを開催しております。所属組合員を対象とした組合主催のセミナーも随時募集しておりますので、ご興味がありましたら道南支部までご連絡ください。

十勝支部(帯広市)

所管／十勝総合振興局管内
駐在職員／中條事務所長・川上主事



帯広の2組合が地域貢献活動を行いました

帯広保育所が建具調整で快適になりました！

十勝家具建具産業協同組合(大和与志一理事長、組合員15名)では、地域貢献活動の一環として、「良い戸の日」である4月10日(木)に、帯広保育所にて引き戸の戸車やレールの建具調整などの奉仕活動を行いました。



この奉仕活動は市内の保育所を中心に、2009年から毎年行っており、帯広保育所は今回、2回目になりました。8人の作業員による建具調整で戸がスムーズに開閉できるようになり、保育所内は園児や先生にとって快適な環境となりました。活動後、帯広市から大和理事長に感謝状が手渡されました。

おびひろ動物園が

塗装できれいになりました！

帯広塗装工業協同組合(川原田義和理事長、組合員41名)では、4月17日(木)、おびひろ動物園で塗装の奉仕活動を実施しました。

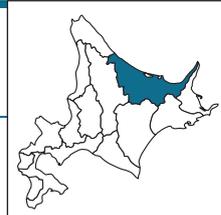
この活動は、前身の帯広塗装工業組合時代の1967年から毎年実施しているもので、今年で58回目になります。41組合員から25名が参加、グループに分かれ、フラミンゴ舎の水槽やトラ舎の外柵、食堂の外装など園内7か所で作業を行い、職人の技術を活かしながら獣舎や遊具の汚れやさびを取り除き、きれいに仕上げました。同組合では、塗装業界の技術で毎年動物園をきれいにすることで地域に貢献しています。





網走支部(網走市)

所管/オホーツク総合振興局管内
駐在職員/尾崎事務所長・笹島主事



網走市役所新庁舎開庁イベントが開催されました!

令和7年2月25日(火)に新庁舎が開庁した網走市の開庁記念イベント「祝いの広場」(主催:網走中央商店街振興組合(西川伸一理事長、組合員34名)、網走市、網走商工会議所、協賛:網走信用金庫)が、4月26日(土)に開催されました。

本イベントは、水谷市長の開会挨拶から始まり、祝いの詩吟、鏡開き、餅まき、お菓子まきが行われ、庁舎の完成を祝いました。

また、地域の4つのYOSAKOIソーラン団体による、エネルギッシュな演舞披露のほか、屋には網



鏡開き 西川理事長、水谷市長、北村会頭、伴理事長

走ちゃんぼん研究会より「網走ちゃんぼん」が先着300人に無料配付され、地元の味覚がふるまわれました。庁舎内の市

民ホールでは、音楽家・田村まさか氏によるピアノ演奏が行われ、心地よく美しいメロディーが奏でられました。

同時開催のFMあばしり公開放送



餅まき・お菓子まき

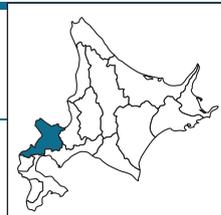
では、水谷市長をはじめ、市民インタビューを通じた地域住民の「声」を発信するなど地域の活性化を図る場面もありました。

午後には再度、YOSAKOI演舞、餅まきとお菓子まきを行い大盛況の中、祝賀イベントは幕を下ろしました。

6月以降もスポーツ観戦イベントをはじめとする、新庁舎を舞台とした様々な行事が計画されています。ご興味のある方は参加してみたいでしょうか。

後志支部(小樽市)

所管/後志総合振興局管内
担当/連携支援部 長谷川主査・齊藤主事



夏の風物詩「小樽がらす市」開催

夏の小樽を彩る恒例イベント「小樽がらす市」が、今年も旧手宮線跡地を会場に、7月25日(金)から27日(日)までの3日間開催されます!

会場には市内外から18のガラス工房が集まり、色とりどりのハンドメイド作品が並びます。グラスやアクセサリー、インテリア雑貨など、どれも個性豊かで見ているだけでもワクワクするラインナップです。

色内広場には、夏の風物詩「風鈴トンネル」が登場。全長40メートルに130個以上の風鈴が吊るされ、やさしく響く音色が涼しさを演出してくれます。



今年はブルーと黄色をテーマカラーにした装飾で、爽やかな雰囲気を楽しめます。

「グラスデザインコンテスト」では、地元ガラス作家による入賞作品の実物展示も実施。アートとしてのガラスの魅力を感じることができます。



さらに、家族で楽しめる企画も盛りだくさん。小さなお子様にはシャボン玉遊びやクイズラリー、そしてみんなが楽しめる「ガラス製品が当たる抽選会」もあります。どなたでも気軽に参加できるイベントとなっていますので、ぜひ足を運んでください。

夏の思い出づくりにぴったりの「小樽がらす市」。きらめくガラスと心地よい夏の風に包まれて、楽しいひとときを過ごしませんか。

中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。
概要は、旭川校のホームページをご覧ください。(右のQRコードからもご覧頂けます)



No. 301 次世代を担うトップリーダーを育てる

おすすめ

経営管理者養成コース



【研修期間】(インターバル研修：4日×6回)

- ① 2025年 7月1日(火)～7月4日(金)
- ② 2025年 8月5日(火)～8月8日(金)
- ③ 2025年 9月2日(火)～9月5日(金)
- ④ 2025年10月7日(火)～10月10日(金)
- ⑤ 2025年11月4日(火)～11月7日(金)
- ⑥ 2025年12月2日(火)～12月5日(金)

【対象者】経営幹部、経営後継者、管理者

【受講料】298,000円(税込)

研修のねらい

企業活動の中核を担う経営管理者として、質の高い経営を行うための総合的・創造的マネジメント能力の向上を図ることを目的として、実践につながる知識やマネジメント手法を体系的に習得します。

【研修の流れ】

- 第1回：経営戦略と経営計画・論理的思考
- 第2回：組織と人事管理・リスクマネジメント
- 第3回：マーケティングの理解とプロセス・ゼミ①
- 第4回：財務会計・管理会計・自社の財務分析・ゼミ②
- 第5回：事例研究・ビジネスゲーム・ゼミ③④
- 第6回：ゼミ⑤・成果発表会

“総合的マネジメント能力”をマスター

No. 14 職場の問題発見・解決力 札幌開催

強化講座

問題の本質をとらえ、的確に判断する思考法を学ぶ

7月1日(火)～3(木)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・その候補者



迅速かつ効果的に問題解決を行うための視点や思考法と、解決策を職場で共有し、着実に行動と成果につなげていくプロセスについて、演習を通じて学びます。

No. 16 生産現場改善講座 札幌開催

生産現場の問題点をとらえ、改善に導く力と手法を学ぶ

7月15日(火)～17日(木)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：製造業の管理者、新任管理者



生産現場のリーダーが理解しておきたいIEの活用方法を学び、生産現場の問題を的確に捉えて改善策を立案し、改善に向けてチームを導く術を身につけます。

No. 17 営業計画策定講座 札幌開催

マーケティングの視点で考える
営業マネジメントの実践法

7月23日(水)～24日(木)

8月27日(水)～28日(木)

受講料：36,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



マーケティングの基本と営業戦略・営業計画の立て方を理解し、インターバルを活用して営業計画の立案に取り組み、組織的な営業活動の進め方を学びます。

No. 47 経営トップセミナーⅠ おすすめ

コスト高騰に立ち向かう「値決め」経営
～利益を生み出す自社商品・サービス価格のポイント～

7月25日(金)

受講料：16,000円(税込)

対象レベル：経営者・経営幹部

※適正な価格設定を検討している方



利益創出の仕組みや、取引先との価格交渉の臨み方、価格をマネジメントする方法など、自社の収益改善への近道や最適な方法について実践的に学びます。

講座内容詳細は 初めてのの方は

資料請求や講座内容についてお気軽にお問い合わせください。

電話 0166-65-1200 / FAX 0166-65-2190

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校 旭川校



中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度
小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除
掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット
共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

＼他にもこんな特徴があります。／

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします



経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け
「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人
共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けると貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に
掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です！



共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

オンラインで
加入申込み
受付中

加入後の一部手続きもオンラインで可能。
制度の詳細内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。

Be a Great Small.
中小機構

小規模企業共済

小規模共済

検索

経営セーフティ共済

経営セーフティ共済

検索



もっともっと、 できる商工中金へ。



もっと、お客さまのニーズに応えることができる。もっと、新しいことにチャレンジできる。
それぞれが個性を活かし、未来に向かって、もっともっと「できる商工中金」へ。

企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。  商工中金

札幌支店	〒060-0002 札幌市中央区北二条西3-1-20	TEL:011(241)7231
函館支店	〒040-0001 函館市五稜郭町33-1	TEL:0138(35)5022
帯広支店	〒080-0013 帯広市西三条南9-23	TEL:0155(23)3185
釧路営業所	〒085-0847 釧路市大町1-1-1	TEL:0154(42)0671
旭川支店	〒070-0035 旭川市五条通9-1703-81	TEL:0166(26)2181

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階
TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109
ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>
発行日 / 2025年6月1日(毎月1日発行)

*この機関誌は、誰もが読みやすい
ユニバーサルデザインフォントと
環境にやさしい植物油インキを使用
しています。

UD
FONT

VEGETABLE
OIL INK